

科目名：保育方法・技術（必修 4単位） （演習）		担当教員名：小山田 佑奈 福眞 律子 指導形態：複数	使用テキスト：おとなのためのピアノ教本 I（ドレミ楽譜出版）
科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法、教育相談に関する科目	施行規則に定める科目区分又は事項等	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）
【全体目標】幼児教育において育みたい資質・能力を理解し、幼稚園教育要領に示された当該領域のねらい及び内容について背景となる専門領域と関連させて理解を深めるとともに、幼児の発達に即して、主体的・対話的で深い学びが実現する過程を踏まえら具体的な指導場面を想定して保育を構想する方法を身に付ける。			
【授業の概要】幼児一人ひとりの特性に応じた発達の課題を踏まえた指導の視点を捉えるとともに、保育内容・方法について理解する。また、保育内容を充実させるための手だてとして保育方法の技術（素話・絵本・ペープサート・折り紙製作・弾き歌い等）を実技及び全体討議を通して学生一人ひとりが身に付ける。			
回	項 目	内 容	
1	・オリエンテーション ・保育方法の基本とは何か	冒頭で授業の概要を説明する。 保育方法の原理や保育実践の魅力について学ぶ。	
2	・幼児の心をひきつける（ピアノ）	乳幼児と仲良くなり、乳幼児と保育者の信頼関係を築くための工夫を考える事の重要性を学ぶ。その手立てとしてのピアノについて、鍵盤・手の形・椅子の座り方・楽譜の読み方を学ぶ。	
3	・乳幼児の理解と保育方法について ・幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	幼児の内面的理解を踏まえ、子どもたちに求められる資質・能力は何かを探り、そのための教育方法を考える。 4月の折り紙指導をし、各自完成させる。	
4	・幼児の心をひきつける（ピアノ）	右手1・2・3・4・5の指 左手1・2・3・4・5の指 片手ずつの練習 8小節間 先生の伴奏に合わせて弾く	
5	・環境による保育、子どもにふさわしい園生活の展開について ・幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	幼児にとって環境の持つ意味や環境を構成することの意味（ねらいや内容）、環境の再構成と保育の創造について学ぶ。 4月の製作を発表し、臨床美術の観点からそれぞれの作品鑑賞と意見交換をする。5月の折り紙指導をし、各自完成させる。	
6	・幼児の心をひきつける（ピアノ）	右手奏→左手奏→右手・左手同じメロディを同時に弾く 8小節間	
7	・発達の時期に応じた保育の在り方 ・幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	入園当初、園生活に慣れてきた頃、卒園を前にした時期などのそれぞれの時期に応じた保育について学ぶ。 5月の製作発表し、作品鑑賞と意見交換を行う。6月の折り紙指導をし、完成させる。	
8	・幼児の心をひきつける（ピアノ）	右手、左手とも同じメロディを弾く。 $\frac{4}{4}$ 拍子 12小節「ジングルベル」	
9	・行事を生かした保育の展開 ・幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	園生活の中の行事とは何か、また、行事を計画する手順について学ぶ。七夕や夏祭りについての園行事を想定して7月、8月の折り紙指導をし、完成させる。6月の製作発表と作品鑑賞・意見交換を行う。	
10	・幼児の心をひきつける(ピアノ)	右手はメロディ、左手1と5の指を使つての伴奏形	
11	・子どもにふさわしい園生活の展開とは ・幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	幼児にふさわしい生活の展開とは何かを理解する。また、柔軟で多様な保育形態や一日の生活の展開について学ぶ。 7月の製作発表と作品鑑賞・意見交換を行う。	
12	・幼児の心をひきつける（ピアノ）	右手はメロディ、左手1,2,3,4,5の指を使つての伴奏「さよなら」	
13	・幼児理解に基づいた評価 ・幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	各領域の特性に応じた保育実践の動向を知り、保育者の成長や保育に対する省察について理解を深める。幼児理解に基づく評価とはどのようなものかについて学ぶ。 8月の製作発表と作品鑑賞・意見交換。9月の折り紙指導、完成。	

14	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	右手メロディ・左手伴奏、左手メロディ・右手伴奏・12小節 「喜びの歌」ベートーベン16小節
15	・ 幼児の心をひきつける（ペープサート）	「ペープサート」の目的、原理、製作法について学ぶ。「ペープサート」のグループ製作・ 「ペープサート」の演じ方・「ペープサート」のグループ毎の発表と評価について学ぶ。
16	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	イタリア語 ドレミファソラシ 英語 CDEFGAB 日本語 イロハニホヘト 左手でCのコード アルペジオ・和音 「かえるの合唱」
17	・ 子どもの情報活用能力及び情報モラルの育成 ・ 幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	子どもたちが葉っぱなどをコンピューターグラフィックで描く等、子どもの情報活用能力 を養う指導方法を学ぶ。また、情報モラルの涵養の必要性と指導方法を学ぶ。更に保育者 のドキュメンテーションの大切さも学ぶ。 9月の製作発表をし、作品鑑賞と意見交換をする。
18	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	C・F・Gのアルペジオ・和音「河は呼んでいる」
19	・ 保育現場における情報機器の活用	園だよりやお知らせなど情報機器を駆使して作成する方法を学ぶ。また、情報機器を使っ た教材を作成する。
20	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	GとG7の違い 曲のテンポ 強弱の記号
21	・ 保育現場における情報機器の活用	園だよりやお知らせなど情報機器を駆使して作成したものを発表する。また、情報機器を 使って作成した教材を発表する。
22	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	#シャープ ♭フラット ♮ナチュラルの理解 「おうまはみんな」
23	・ 家庭、地域、小学校との連携を生かした保育 ・ 幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	家庭や地域、小学校との連携が生かされる保育について学ぶ。 10月、11月の折り紙指導をし、完成させる。
24	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	調号ファ# 鍵盤の位置との関係 「きらきら星」
25	・ 幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	10月、11月の製作発表、作品鑑賞・意見交換をする。 12月、1月の折り紙指導、完成。
26	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	調号シ♭ 「かつこう」
27	・ 幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	12月、1月の製作発表、作品鑑賞・意見交換。 2月、3月の折り紙指導、完成。
28	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	左手F・C7・B♭のコード伴奏がスムーズに弾ける事
29	・ 幼児の心をひきつける（年齢別折り紙製作）	2月、3月の製作発表、作品鑑賞・意見交換。
30	・ 幼児の心をひきつける（ピアノ）	いろいろな伴奏づけのマスター 「ユーアー・マイ・サンシャイン」「かわいいあの子」 「ローレライ」
31	・ 総合演習（幼児の心をひきつける）	（保育方法・技術＋音楽・ダンス） グループでお内裏様やお雛様の着物づくり等を行う 弾き歌い、歌唱、ダンスなどをグループで考える。
32	・ 総合演習（幼児の心をひきつける）	（保育方法・技術＋音楽・ダンス） グループでの発表。
	期末試験	
参考書・参考資料等： 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 保育所保育指針 幼稚園教育要領		
学生に対する評価方法： 期末試験、課題等の総合評価		